

標記、併其後、状況左ノ通り

一、罷業職工ノ動靜

職工、其後毎日午前八時頃ヨリ約五十名宛争議本部ニ  
集合シ午後八時頃散會スルヲ例トセシカ本月七日争議  
ニ関シ警備隊其他ノ部署ヲ定メ警備員八名八日ヨリ  
甲朝出勤シ尚其後組合本部並ニ第一乃至第五支部、  
播場、西新井ノ両支部及東京鉄工、関東合同両組合、  
應援ヲ受ケ結束ニ努メツ、アルモ職工仍ハ東京播場ヲ不  
殆ンド困憊ノ有様ニシテ去ん十日三ツ木五郎外四名  
ノ者ハ罷業職工ヲ代表シ田中社長ニ面會ヲ求メ社長ニ  
対シ「然等ハ貴社ニ款頼書及要示書提出ノ当初東京  
華工組合幹部ニ謀んコトナシ平塚支部ノ一ノ協議ニ依リ

之ニ今日ニ至リ組合幹部、此責ヲ受ケ殆ンド道邊両  
難ニ陥リ居レリ願ハクハ要示一部ニテモ承認セラレタ  
レト懇願スルニ至レリ之ニ対シ社長ハ「東京民友社」  
社森茂外二名ニ調停ヲ依頼センニ依リ争議團へモ赴ク  
事ト思料スルモ我社ニ於テハ諸君が他ノ労働団体ト絶  
縁シ無條件ニテ就業スルニ決サレハ一部ト莫容認スル  
故ハスレト拒絶センヲ以テ代表者ハ本部ニ引揚ルナリ  
ニ調停者ノ行動

前田平塚町居住通信記者湯原政彦ヨリ調停方ヲ會  
社ニ申込メ之ニ會社ハ依然テ拒絶セン旨既報ノ如今回  
府下品川所東京民友社長森茂ハ社長ニ名ヲ同伴社  
長ヲ訪問調停方ヲ申出スルニ対シ社長ハ罷業職工ニ